

テーマ

地域産業を担う人材の確保・育成

伝統の技を未来につなぐ、博多人形師育成塾の取組み

博多人形商工業協同組合

博多人形師の仕事に触れられる間口を広げて、この世界を目指す人が気軽に自分の力を試すチャンスを作るという組合員の熱い思いがあった。

背景と目的

当組合は、博多人形師の直接指導により、博多人形作りの面白さ・難しさを肌で感じながら受講生の感性や能力による博多人形作りを体験してもらうことで、将来の博多人形師を育成する目的で、「博多人形師育成塾」を開講している。

事業・活動の内容

「博多人形師育成塾」は、当組合と福岡市が主催して実施している事業であるが、ほぼ1年かけてオリジナルの博多人形を制作して3月に展示会へ出品するまでの講座となっている。

講座内容は、博多人形の説明、原型づくり、焼成、彩色、作品完成、発表会、ほかの人形店の見学を行う。6月から翌年3月までの期間で約40回のカリキュラムで、講師は組合員（博多人形師）が務める。原則毎週水曜日18時30分から20時30分の時間で、福岡商工会議所ビルの2階研修室を借りて実施している。受講募集の広報は市政だよりや組合ホームページ等を通じて行っているが、例年、定員より多くの応募があり、書類審査の上、面接にて受講者を決定している。面接は理事を中心に対応しているが、応募者との面接時間の調整や準備には苦労する面もある。

講座は40回という長丁場であるため、講師役である組合員（人形師）の時間の確保や体調管理面のフォローなどには気を遣うことも出てくる。受講者がやむを得ず欠席した際は、作業を挽回するため個別の指導や完成までの励ましなどを通じてできるだけ多くの受講者が完成、終了まで進むことができるように心がけてきた。1年間の体験講座を修了した塾生向けにステップアップとして先週講座を設けており、入門、研修生、独立の道へつながる工夫も行っている。



成果・効果

平成13年から開校し、当塾をこれまで修了した受講者は1年間の体験講座で293名、2年目の先週口座で119名となっている。受講者の中には、人形作りをゼロから始めて26年に伝統工芸士の資格取得者

も出てきた。当事業を通じて人形作りを身近に感じてもらい、伝統の技を未来につなぐ人材がより多くは屈されることを期待している。



▲授業風景

博多人形商工業協同組合

住所：〒812-0023
福岡県福岡市博多区
奈良屋町4番16号

設立：昭和22年3月
出資金：262千円
電話：092-291-4114
URL：http://www.hakataningyo.or.jp
組合員：67人